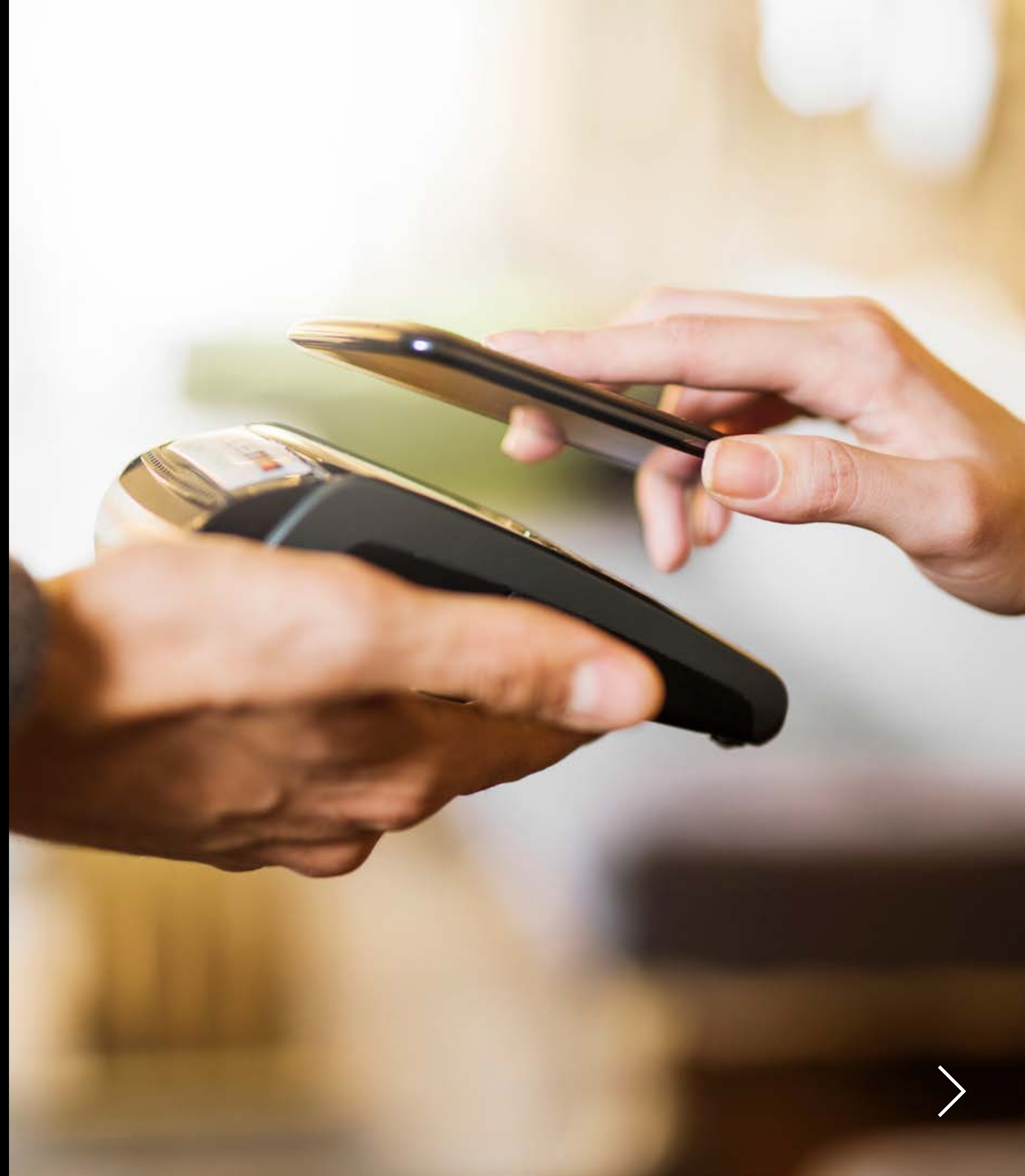


エンタープライズ インテリジェンスで さらにスマートな 未来を創造

ベライゾンが考える
日本の銀行の将来像

verizon^v



脅威とビジネスチャンスを探る

金融業界の展望

金融業界のデジタル化は、アジア太平洋地域（APAC）の銀行に革新の時代をもたらす一方で、新たな課題も生み出しています。本レポートでは、APACの金融業界における最大の動向を深掘りします。

オープンバンキングは、コラボレーションに新基軸をもたらし、データ共有のあり方を再定義して、顧客自身に金融情報を管理する権限を与えました。同時に、リアルタイム決済の導入が勢いを増し、インスタントトランザクションによって決済環境に革命がもたらされました。これらはすべてカスタマーエクスペリエンスにとって良い兆しを示すものですが、同時に新たなサイバー脅威を招くことにもなります。サイバー脅威は常に進化しており、銀行にはさらに高いセキュリティ基準が求められます。

今日の銀行経営者にとって、これらのすべての課題についてバランスを取るの難しいことですが、それを避けることはできません。この業界レポートをご覧ください、エンタープライズインテリジェンスが銀行の社会的責任と繁栄にどのように役立つかをご確認ください。



APACの銀行5行のうち4行が2023年にテクノロジー予算を増額しており、セキュリティおよびデータのトランスフォーメーションが主要な投資分野でした。そのうち14.8%の銀行が、投資予算を20%以上増やすと回答しています。¹



オープンバンキングの可能性

オープンバンキングの導入が進んでおり、APACの90%の銀行がすでにこのテクノロジーを活用しています。銀行経営者の大多数が、顧客満足度の向上（50%）、コモディティ化商品の発売（40%）、規制要件の遵守（50%）、事業運営費の削減（30%）など、オープンバンキングの可能性に注目しています。²



リアルタイム決済の成長

QRコード決済やモバイルアプリ決済など、先進的なユーザーフレンドリーなサービスや機能により、APACの消費者の間ではリアルタイム決済（RTP）の利用が急速に進んでいます。モバイルウォレットの普及率上位10カ国のうち8カ国がAPACに属し、取引件数は2022年の492億件から2027年には962億件に拡大すると予想されています。³



顧客ロイヤルティの争奪戦

金融取引に関する楽観論は極めて低調で、主要28カ国のうち24カ国では、5年後に家族の暮らしが良くなると答えた消費者はかつてないほど減少しています。カスタマーエクスペリエンス（CX）を再構築する重要な時期にさしかかっており、最高のサポート、柔軟性、直感的なサービスを提供できる銀行は、顧客の信頼とロイヤルティを獲得できる可能性が高いと考えられます。

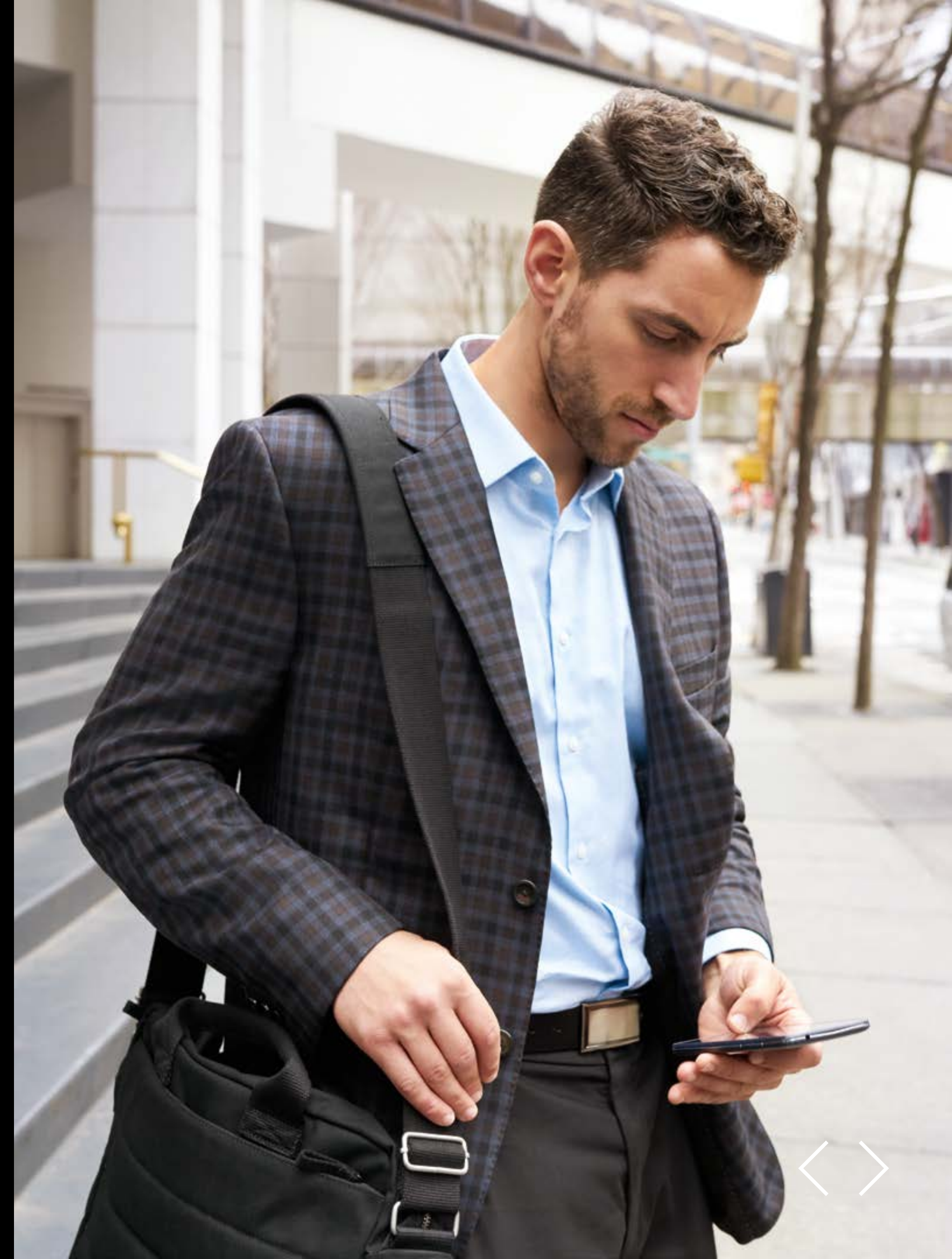


注目事項：ペイメント カード業界（PCI）の 基準更新

2024年初頭にPCIのデータセキュリティ基準（DSS）の改定が予定されており、カード会社に新たな要求事項が多数追加されます。今回の更新は2004年以来最も大きな変更であり、電子商取引から公共部門に至るまで、カード会員のデータを扱うすべての組織に対応が求められます。APACの各銀行にとって、PCI DSSの変更にできるだけ早く対応し、競争力と法令遵守を維持することが強く推奨されます。

ベライゾンの『2023決済システムのセキュリティに関するレポート』では、PCI DSSの更新の詳細と、この変更への銀行の対応方法をご確認いただけます。

[レポートを読む](#)



今日の課題

APACの金融業界は、世界経済の不確実性などの課題を背景に事業を展開しています。しかし、インフレ、サイバーセキュリティ、規制、競争の激化は永続的な懸念事項ではあるものの、銀行がリスクを認識し、それらへの対処が可能な強固なインフラを構築している限り、このような環境下でも成功できない理由はありません。

脅威の状況

2022年に観測された全世界のサイバー攻撃の31%はAPACで発生しており、APACは最も標的にされている地域となっています。業界別では金融サービスへの攻撃が2番目に多く、全攻撃の91%が日本を標的としています。したがって、効果的なサイバー防御を行なうことが継続的に競争上の優位性をたもつことになり、サイバーセキュリティ担当の意思決定者の86%は、サイバーセキュリティの取り組みに注力したことが組織の成功に大きく貢献したことを認めています。⁶

モノのインターネット（IoT）は新たな開拓領域

APACでは、コネクテッドデバイスのサイバーセキュリティが依然として最大の関心事となっています。52%の組織が、これらの接続機器がサイバーセキュリティの脅威から高いリスクにさらされていると感じています。しかし、東南アジア全体のこれらの組織の90%は、自社が採用したセキュリティ対策についてまだ自信を持っています。⁷

巧妙な犯罪者

サプライチェーン攻撃によって人気の高い3CX電話サービスアプリケーションがトロイの木馬に変身したとき、攻撃の洗練度が急速に高まっていることが明らかになりました。また、マルウェアの一般化も本格的に進み、スキルの低い攻撃者でもChatGPTを使用して簡単にサイバー攻撃を開始できるように設計されたコードが拡散されており、これを利用した攻撃者のインシデントが記録されています。⁸

規制の強化

昨年オーストラリア・ニュージーランド地域（ANZ）で発生したMedibankとOptusのデータ流出事件をきっかけに、効果的なデータ保護を怠った企業に対する罰金が220万豪ドルから5,000万豪ドル（または売上高の30%）へと大幅に引き上げられました。2023年にAPACのセキュリティ関連の支出額が16.7%増加し、2026年には550億米ドルに達すると予測されている背景には、地域全体の他の法改正やブランドや顧客維持に与えたサイバー侵害の影響に加え、この罰金増額の金銭的負担があると考えられます。⁹



業界のベンチマーク： 比較する方法は

ここ数年の世界経済の不確実性にもかかわらず、APAC全体の投資は2023年も成長を続けています。これは、FinTechの台頭と顧客の期待の高まりにより、市場競争が激化している金融業界において特に著しい傾向を示しています。

また、APACの経営者たちは他の地域よりも成長に対して楽観的で、ビジネスチャンスを実現する上でテクノロジーが果たす重要な役割を理解しています。

83.2% のAPACの銀行がテクノロジー予算の増額を計画している。

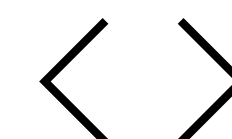
14.8% が予算を20%以上増やすと回答している。

セキュリティとデータのトランスフォーメーションは、2023年の投資を促進するための重要な優先事項でした。

80.4% がセキュリティ、ID、アクセス管理への投資を計画している。

68.4% がビッグデータとデータ分析への投資を計画している。

68.4% がAIと機械学習への投資を計画している。



ベライゾンは、 お客様の ソリューションを 構築します。

ベライゾンは、お客様のビジョンであるスマート
バンキングの未来を、より迅速に実現するお手
伝いをいたします。私たちは、お客様のトランス
フォーメーションパートナーとして、接続環境に
おいて効率的、安全かつセキュアなバンキング
環境をお客様とともに構築します。



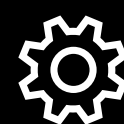
実現するには...



組織の規模に応じた俊敏な インフラの構築

ベライゾンは、俊敏性に優れたNaaS（Network as a Service）を活用して企業、顧客、決済を保護します。中心となるクラウドの機能からネットワークツールやプロセスに簡単にアクセスできるようにすることで、お客様の銀行業務のオペレーションの中核部分を強化します。

企業のお客様は、オンデマンドでサービスを管理し、規模を柔軟に調整することで、俊敏性を高めながら設備投資（Capex）と事業運営費（Opex）を削減することができます。また、サービスとしてのセキュリティやユニファイドコミュニケーション、マネージドSD-WAN（ソフトウェア定義のWAN）、クラウドコンピューティングなど、アプリケーションやインフラをほぼリアルタイムで追加購入して、割り当てることもできます。



重要な顧客データの保護

顧客の信頼を得るには多くの労力が必要であり、たった一度のセキュリティ侵害で信頼を失うこととなります。個人の財務情報を安全にセキュリティ保護できる組織であると感じられなければ、顧客は離れていくこととなります。

ベライゾンのエンドツーエンドのサイバーセキュリティソリューションは、最重要度のデータを保護できるよう強固で安全な接続インフラの構築をサポートします。ベライゾンのセキュリティ専門エキスパートが、お客様が脆弱性を特定し、リモート勤務の従業員の増加や、サプライチェーンおよび顧客接点のネットワークの拡大に対応するためのサイバーセキュリティ戦略を設計するお手伝いをします。お客様のビジネスにとってコスト効率が高く、顧客からの信頼が高まるよう、セキュリティを合理化します。



お客様の顧客支援をサポート

ベライゾンは、膨大なパートナーネットワークの総力を結集し、お客様のデジタルトランスフォーメーションの加速化をサポートいたします。銀行内の各システムをより使いやすく、より強力に、よりデータとインサイトに基づいたものにするので、お客様がパワフルでパーソナライズされたカスタマーエクスペリエンスの提供にエネルギーを集中できるよう支援します。



リアルタイムのイノベーションを 実現

APACの多くの銀行は、顧客とのやり取りやカスタマーエクスペリエンスを革新し、支店が置かれていない地域にもサービスを提供する手段として、5Gソリューションに注目しています。ベライゾンは、こうしたお客様の要望にお応えするために、5Gとマルチアクセスエッジコンピューティング（MEC）ソリューションとを組み合わせ、収集するデータを増やし、より優れた人工知能機能を開発し、高度にカスタマイズされたサービスを可能にします。スポーツイベントやショッピングエリアなど、低レイテンシーで接続されたエコシステムにより、デジタルに精通した今日の顧客へのサービスを短期間で実現できるようにします。



ソリューション統合で 課題を解決

FUJIFILM 富士フイルム

課題

サイバー攻撃を受けて、富士フイルムグループは、サイバーセキュリティの体制を個々の事業部門に焦点を当てたものから全社的な戦略へと進化させたいと考えていました。

ソリューション

ベライゾンの高度なセキュリティオペレーションセンター（SOC）が提供するサービスにより、同社は24時間365日体制で緊急事態に対応できるようになりました。また、ベライゾンのセキュリティ情報およびイベント管理（SIEM）ソリューションにより、同社は高度なサイバー攻撃を検知し、対応できるようになりました。

結果

- 富士フイルムのサイバーセキュリティ能力を強化し、グローバルレベルでより正確な監視を実現
- 不審な活動を事前に検知できるようになり、軽微なインシデントが重大なセキュリティ侵害に発展することを防止
- 富士フイルム専用SOCの設置計画を加速し、ゼロトラストセキュリティ時代における社内のサイバーセキュリティ能力を強化



未来の金融サービス

コネクテッドデバイス、センサー利用のテクノロジー、自動化により 次世代のカスタマーエクスペリエンスを提供

5G & MEC

セルラーネットワークエッジに組み込まれたクラウドコンピューティングとストレージ

高度なコールセンター

5Gネットワークを利用したライブ音声データのAIによる分析で会話をリアルタイムに把握

ネットワークスライシング

安全なネットワークトラフィックの優先順位付け

4G LTE/5G

マクロコネクティビティ、AR/VR、IoT、AIをサポートするワイヤレスネットワーク

暗号、NFT、ブロックチェーン

高速でセキュアなネットワークでのリアルタイムサポートが必要

次世代の決済方法

5GとMECの機能を活用

未来の自動車X銀行

車載型コネクテッド金融サービス

5G/MEC対応インタラクティブテラマシン (ITM)

デジタルバンキングトランザクションのための安全な無線キオスクへのアクセシビリティ向上

バンキングアクセシビリティ

銀行口座のある人々および銀行口座のない人々へのリーチとアクセスの拡大

モバイルバンキング

いつでもどこでも高度なデジタルバンキングサービスを提供

拡張現実 (AR)

拡張現実体験のためのリアルタイムAI

ベライゾンによる付加価値

- 単一のネットワークエコシステムにおけるスマートバンキング環境
- 顧客のライフサイクル全体を通じ、効率性と品質の向上
- 信頼を高めるセキュリティ対策による顧客の安心
- 接続性の向上と複雑性の軽減による従業員エクスペリエンスの向上



現地での確固たる プレゼンス

ベライゾンジャパンは、2004年以来、通信事業者としてのライセンスを取得しています。国内および大西洋を横断するインフラに支えられ、音声、データ、IPの各種マネージドサービスを提供しています。

ベライゾンは、日本および他の20の市場において、ソフトウェア定義ネットワーク（SDN）とネットワーク機能仮想化（NFV）サービスを提供しています。世界有数のクラウドサービスプロバイダーの多くとセキュアなクラウド相互接続を行なっています。

また、オーストラリアのキャンベラにAPAC全域をカバーするセキュリティオペレーションセンターを置き、地域全体のソブリンデータセンターも運営しています。フィリピンでは、コンピューターセキュリティインシデントレスポンスチーム（CSIRT）などを擁するセンターオブエクセレンス（CoE）を運営しています。

ベライゾンはセキュリティに真摯に取り組んでいます。ベライゾンの国際的な組織的能力と認定資格の一部をご紹介します。

ISO 27001

ISO 27002

ペイメントカード業界データセキュリティ基準（PCI DSS）

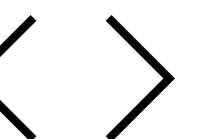
米国規格技術研究所サイバーセキュリティフレームワーク（CSF）

米国規格技術研究所 SP 800-53

CSAクラウド制御マトリックス

サイバーセキュリティ成熟度モデル（C2M2）

COBIT（Control Objectives for Information Technologies）





グローバルな強み

ベライゾンをお選びいただくと、現地に特化したリソースだけでなく、国際的な組織的能力もご利用いただけます。この総合力により、比類のない接続環境とサイバー脅威からの保護を実現します。

99%

フォーチュン500社の顧客

4,600以上

マネージドネットワークをグローバルに展開

2,400以上

セキュリティチームメンバーの認定とトレーニングを毎年実施

150以上

展開している国数

70万以上

管理対象デバイス数

34TN

お客様を保護し、脅威を最小化するために**毎年処理される生ログ数**

9拠点

セキュリティオペレーションセンター（SOC）をグローバルに展開

5G

2018年以降複数ネットワークが稼働中

ベライゾンの国際的評価：

- 「ガートナーマジックアドラント」のリーダー（ネットワークサービスおよびマネージドIoTコネクティビティサービス部門）
- Omdia「グローバルITセキュリティサービス」のリーダー
- 企業向けの「サービスとしてのユニファイドコミュニケーション（UCaaS）」のリーダー



次のステップ

エグゼクティブブリーフィングで、お客様とベライゾンとのパートナーシップを次のレベルに高めます。

ベライゾンは、どのような段階からでも、お客様がスマートバンキングの未来に向けて前進するためのサポートをいたします。

また、ベライゾン主催のConnected Future Workshopsで、未来のビジョンを明確にするお手伝いをいたします。試行と検証を重ねたフレームワークに沿うことで、次のようなタスクを実行できるようになります。

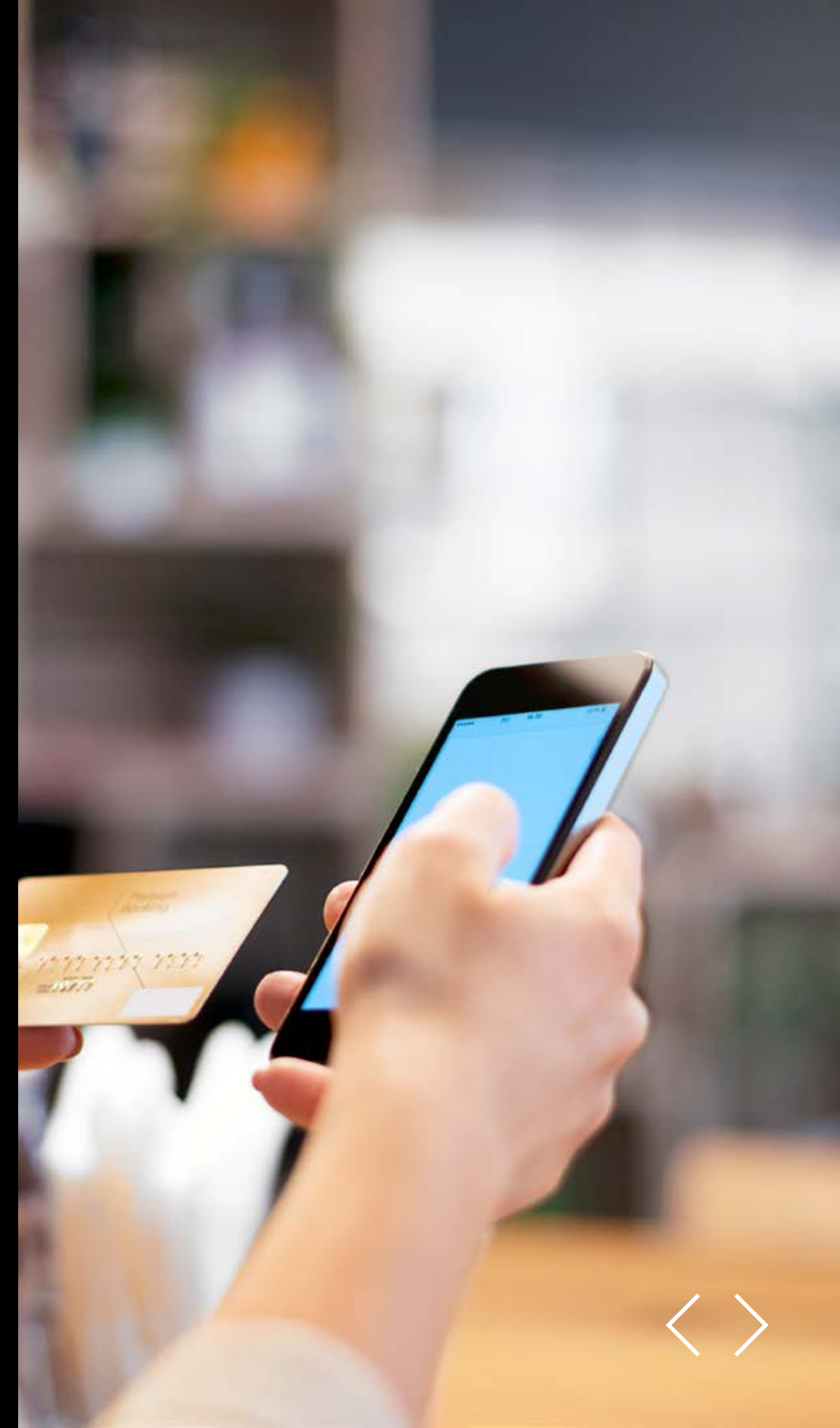
- 金業業界のリーダーたちが実践していることを学ぶ
- 変革のアジェンダを検討
- ビジネス機会に関するブレインストーミング
- ロードマップの作成
- 次のステップの決定

お問い合わせ

ベライゾンバンキング部門スペシャリスト

03-5293-9000

[verizon.com/business/ja-jp/support/](https://www.verizon.com/business/ja-jp/support/)



1. [Role of Technology in the Banking Industry, IDC, 2023](#)
2. [Asia-Pacific Strategic Transformation Report 2023, EY, 2023](#)
3. [Asia Pacific Continues Growth Trajectory in Real-Time Payments Market, Leads the Way in Cross-Border Payment Linkages, ACI Worldwide, 2023](#)
4. [Edelman Trust Barometer – Global Report, Edelman, 2023](#)
5. [X-Force Threat Intelligence Index, IBM Security, 2023](#)
6. [2023 Global Future of Cyber Survey, Deloitte, 2023](#)
7. [State of Cybersecurity ASEAN, Palo Alto Networks, 2023](#)
8. [Why APAC is the New Ground Zero for Cybercriminals, Asia Pacific Security Magazine, 2023](#)
9. [Asia/Pacific* Security Spending to Grow 16.7% in 2023 With Government Taking the Lead, IDC, 2023](#)

